

えいせい

12

立川と語ろう 立川に生きよう
December 2006
écoutez bien Vol.25 No.265



表紙の人／野村節子（羽衣町） 写真／細江英公

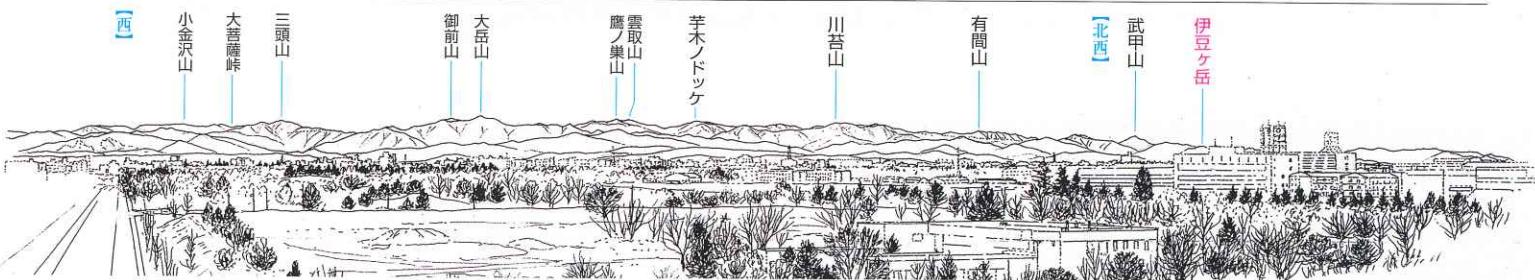
続・立川から見える山⑤

案内人：守屋龍男 写真：中村 伸

山岳展望図：藤本一美

伊豆ヶ岳

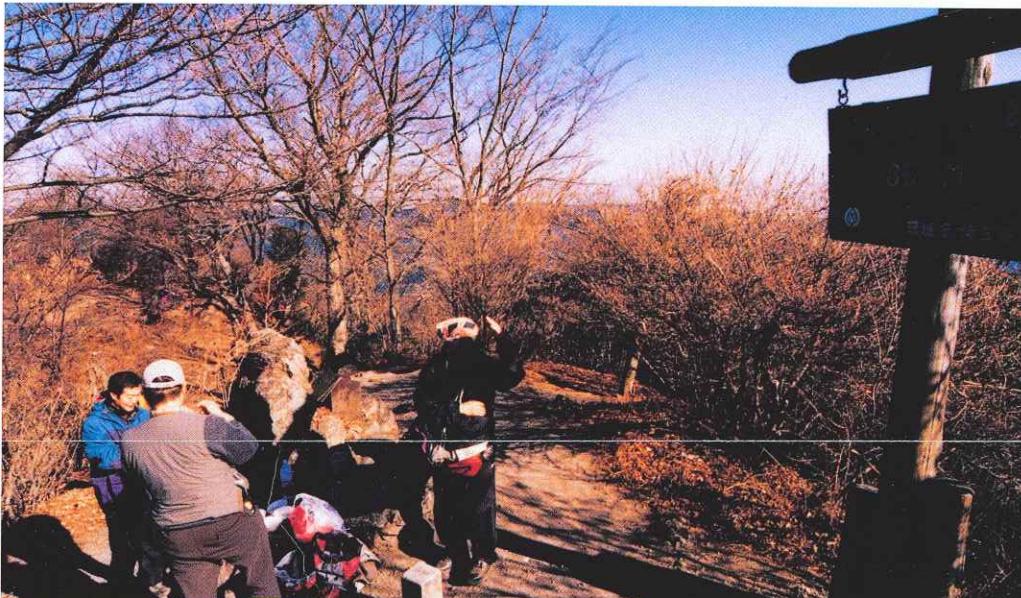
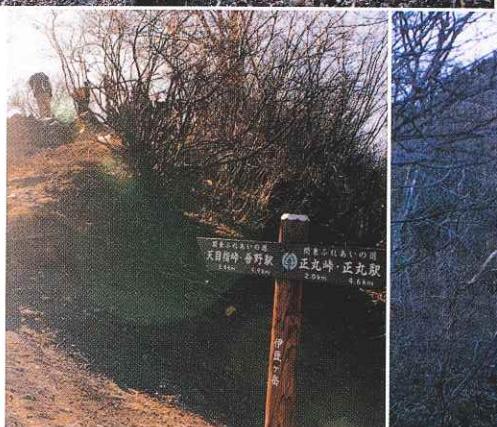
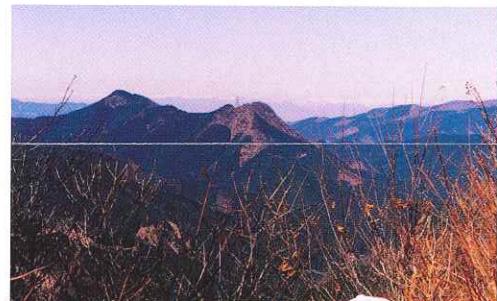
851m



鎖場もある奥武藏人気の山

【伊豆ヶ岳へのコース】

正丸駅→30分→大蔵集落→1時間→男・女坂分岐→
20分→伊豆ヶ岳→20分→男・女坂分岐→5分→
五輪山→40分→正丸峠→30分→大蔵集落→正丸駅
◎その他のコース《子ノ権現からの縦走コース》
吾野駅→1時間40分→子ノ権現→30分→天目指峠
→2時間20分→伊豆ヶ岳→20分→男・女坂分岐→
五輪山→40分→正丸峠→30分→正丸駅



奥武藏《西武秩父線沿いの地域》の山々の中で最も人気のある山で、いつも大勢の登山者で賑わっている。

鋭く尖った様子をアイヌ語で「イズ」というが、そこに伊豆の字を充て、伊豆ヶ岳となったといい伝わる。

年の暮れの12月半ばに登ってみた。西武秩父線正丸駅前から右方にある長い階段（斜めに設置され、いさか目が回る）を下り、大蔵集落の中を行く。馬頭観音が立っている分岐で左の沢沿いの道に入る。沢は凍結しており、水音一つしない。

沢の源頭で右の滑り落ちそうな急斜面に取り付く。ロープにつかまり必死で登る。尾根上に出てほっとするが、すぐまた急登が始まり、氷点下の気温でありながら汗がしたたり落ちる。

五輪山を左から巻いて少し行くと、男坂と女坂の分岐に出た。落石があつたらしく「男坂は危険につき通行禁止。登る人は自己責任で」と看板に書いてあるので、岩から垂れ下がる鎖の誘いを蹴って（？）残念ながら、楽な女坂を登った。

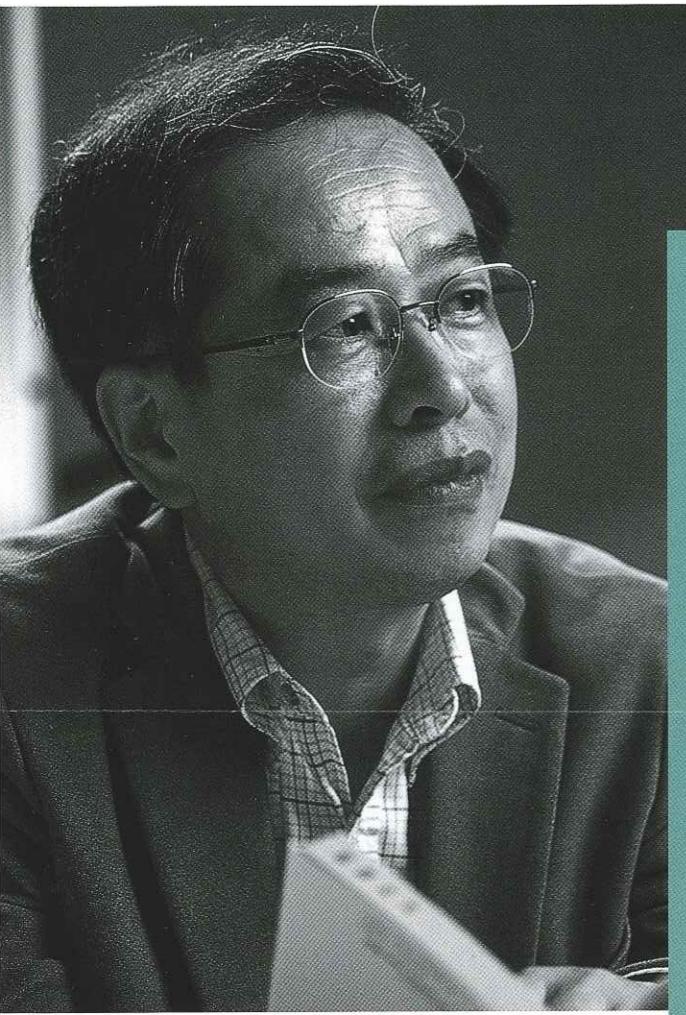
女坂も最後は崩壊地の縁を通るので、慎重に足を運び、ようやく山頂に到着。人気の山らしく、年末の多忙な時期にかかわらず、ざっと、30人ほどが登っていた。

視界が思ったほど良くなく、白く雪が積もった浅間山や谷川岳がかすかに見えるだけだ。寒いので持参のバーナーで熱いコーヒーを沸かして飲んだ。冬の山はこれに限る。

下山はやはり女坂を下り、正丸峠の車道に出て、時折、木枯らしが吹きすさび枯葉が舞い散る中を正丸駅に戻った。

言い換えは意思疎通の手助け

独立行政法人 国立国語研究所 研究開発部門 部門長
相澤 正夫さん



於：国立国語研究所にて 写真：五来孝平

■ 相澤正夫（あいざわ・まさお）／新潟県出身。1977年東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科博士課程（言語学専攻）を経て、84年より国立国語研究所に勤務。02年に始まった「外来語」言い換え提案では、国立国語研究所「外来語」委員会の作業部会部会長。「外来語」だけでなく、分かりにくいや難解な言葉を分かりやすく言い換えるスベシャリリスト（専門家）として活躍中。現在、政策研究大学院大学の客員教授も務める。一般向けの編著として『例解新国語辞典 第七版』（三省堂）がある。

■ 清水恵美子（しみず・えみこ）／えくてびあん編集工房

清水 こんにちは。今日はよろしくお願ひします。

相澤 宿題を出しておきましたが、勉強してきました？

清水 はい、読みました、この二冊の本。『外来語と現代社会』（新「ことば」シリーズ19、国立印刷局）と『分かりやすく伝える 外来語言い換え手引き』（ぎょうせい）。自治大学校の隣にあるガラス張りの建物では、一体何をやっているのかなあって思っていたんですが、こういうことをやっていたんですね。他にも方言の調査研究や外国人への日本語教育のことなど、伺いたいことはいっぱいありますが、今日は「外来語の言い換え提案」にしばってお願いします。つい最近、安倍首相の所信表明演説にカタカナ言葉が多いということで話題に

なりましたけれども…。

相澤 小泉さんはそれを嫌ったんですね。以前から外来語は問題にされていて、平成12年の国語審議会の答申では、官公庁から国民に情報を発信するとき、分かりにくいう外来語は言い換えたり説明を付けたりする必要があるとされました。その後、平成14年の経済財政諮問会議で、閣僚の政策説明の中にポンポン外来語が出てきたものですから、小泉さんは腹を立ててしまって、なんで横町のご隠居さんでも分かるような言葉で言えないんだということになった。そんな話が国語研究所にも入ってきて、この際思い切ってやってみようということで始まったのが、この提案です。

清水 どんどん新しい言葉が出てきて、ものすごい数の外来語でしょう？ またこう

いう本を出すんですか？

相澤 いや、一般的な外来語については今回ある程度の線まで行ったので…。言い換え提案は、わかりやすく伝えるっていうのがポイントなんです。漢語でもむずかしいのがあるでしょう。それからアルファベットの頭文字をとった略語。そういうのもわからない人は、いっぱいいますよ。で、どういう分野の言葉を言い換えてほしいか、国語研究所で調査をしてみたら、政治経済、医療福祉、コンピューター関連がダントツでした。中でも誰でも身近な問題として関心があるのは医療じゃないでしょうか。お医者さんに行って、説明がむずかしくてわからなかつたら命に関わるし…。「インフォームドコンセント」なんかはとても大事な言葉ですけど、わからない人も多いですよ。そこで、今度は医療関係の言葉を重点的にやろうと準備をしているところです。だいぶ構想がはっきりしてきました。

清水 『現代用語の基礎知識』などと、この『外来語の言い換え手引き』の違いはなんですか？

相澤 あちらは、わからない言葉を理解するための手段。こちらは、どんびしゃり言い換えるための表現の手引き。どんびしゃりがむずかしいときは、短い説明的な言葉を使ってもいいんです。

清水 例えば？

相澤 言い換え提案で一番苦労したのは、「ノーマライゼーション」という言葉でした。熱心に「ノーマライゼーション」の運動をしている人たちの間では、そのまま使ってもかまわないでしょう。その人たちは言つてみれば専門家ですから。でも、「ノーマライゼーション」の考え方は非常に大事で、その運動をしている人たちだけがわかっていてもしょうがない。みんなが同じような気持ちにならないといけない。外来語はできるだけ単語で言い換えるのが基本ですが、この言葉は一言で言えば「等しく生きる社会の実現」なんだということで、珍しく単語にしないで説明的なものにしました。

清水 それで『手引き』には「等しく生きる社会の実現」って書いてあるんですね。

相澤 そう。でも、やっぱり単語でも出しておきたいということで、思い切って造語もやってみたんです。

清水 変わった言葉が載っていますよ。

相澤 「等生化」。これはね、実は評判が悪かった。「とうせいか」っていうのは、耳で聞くと「思想統制」とか制限を加える「統制」の方がピンと来る。苦労したんですが、あまりうまくいかなくて、「等しく生きる社会の実現」の方がいいっていうので両方載せることにしました。

清水 でも、その考え方を普及してくれれば、外来語の今までいいんじゃないですか？

相澤 そうですね。みんなが普通に「ノーマライゼーション」という言葉を口にできるようになれば、それはそれでいいと思います。

清水 つまり、意味が分かれば言い換えない？

相澤 よく誤解されるんですが、言い換え提案は日本語の純粋さを守るとか、そういうことのためにやっているのではありません。結果的にそういう面もあるかもしれません。直接それを目指しているわけじゃない。現在生きている人たちが言葉の面で意思疎通をはかるのに困っているのであれば、それをなくすこの方がはるかに大事です。

清水 先日カップ麺に「ラグジュアリーな」って書いてあったんですけど、本来の意味がわからなくなっちゃいませんか？

相澤 実は外来語には、商業外来語っていうのがあります。つまり独特の雰囲気を生み出す言葉で、言い換えた効果が無くなってしまう。調査の結果で面白いのは、外来語を言い換えてほしい分野を聞いてみると、ファッション、スポーツ、料理、音楽はきわめて少ない。この分野は

言い換えなくてもいいっていうことのようです。外来語のものつ雰囲気を大事にしたいっていうことでしょうね。

清水 外来語にも言い換えない方がいい場合もあるわけですね。

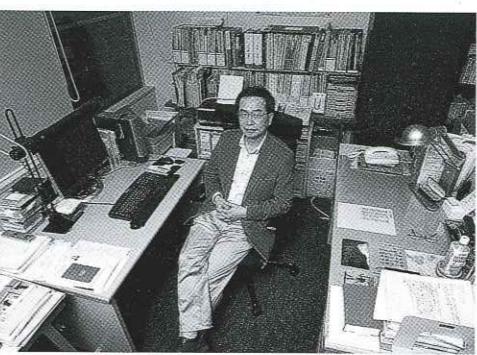
相澤 もっと言えば、医療関係の言葉で「終末医療施設」ってありますね。末期がんの人にとってかなりショッキングな言葉ですが、その代わりに「ホスピス」を使う。当事者にとってみれば、「終末」と言われるよりはずいぶん気分が和らぐわけですね。ですから、わからないから全て言い換えるっていうのでは、あまりにも杓子定規。かしこく使い分けましょうっていうことです。

清水 最近は国語研の名前がよく新聞に載っていますよね。

相澤 う～ん。昔は国語研の名前が新聞に載るなんてまずなかったんですが、これをやり始めてから…。

清水 関心事になりましたよね。当事者の相澤さんとしてはいかがですか？

相澤 正直言って、それまでは言葉の研究を直接社会に役立てるなんていうことをあんまり真剣に考えていないかったです。間接的に役に立てるということはわかるんですが…。でも、この仕事を始めて、やっぱり社会の反応があるでしょ。悪い反応ばかりじゃない、よくやつてくれたっていういい反応もあるんですね。そういうのは、なるほど支持されるんだなって思うと励みになるんですね。手応えというか…。いつも社会の方に目を向けていなければならぬし、大変なことなんですが、こういう仕事をやってみて、自分としては一回り大きくなつたかな、などと勝手に思っています。



錦町	エステランテ ロズまり	錦町5-19-9-2F 529-3037
	リストランテ ラ・ポポラリータ	錦町6-9-25 527-3880
	高齢者総合施設 至誠ホーム	錦町6-28-15 527-0031
	多摩信用金庫 東立川支店	羽衣町1-19-6 524-0611
	Cake Studio 35	羽衣町2-6-1 527-6808
	林歯科	羽衣町2-7-10 522-5657
	中島豆腐店	羽衣町2-12-34 522-5732
	フレッシュフルーツ 立川商店	羽衣町2-30-6 522-3565
羽衣町	化粧品 OZAWA	羽衣町2-31-1 522-3749
	本・事務用品 泰明堂	羽衣町2-31-1 522-3353
	額縁 額縁専門店 プリムベール	羽衣町2-32-6 528-6789
	文具のないとう	羽衣町2-33-1 522-3677
町	テーラー安武	羽衣町2-33-11 522-4820
	株式会社 西友 西国立店	羽衣町2-40-1 524-5101
	赤松タバコ店	羽衣町2-42 524-7852
	まごころ銘茶 狹山園	羽衣町2-45-1 527-0146
	美容室 ヒロイン 紅	羽衣町3-2-4-1F 526-0018
	蕎麦処 かめ井	羽衣町3-2-17 524-8101
柴崎町	パスタピーノ はしや	柴崎町2-1-6-B1 521-3386
	明誠書房	柴崎町2-1-11 523-6700

えくてびあんの舗
立川と語ろう 立川に生きよう
えくてびあんは
リストのお店にいつもあります

今月は 錦町・羽衣町・柴崎町のお店です。

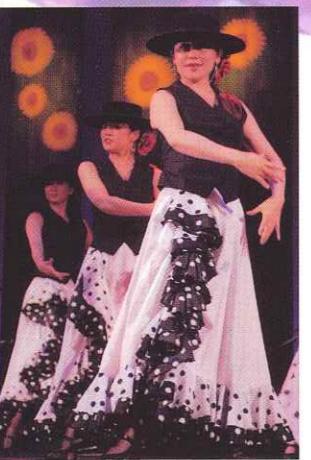
味乃寿司由	柴崎町2-2-8 522-3733
株式会社一心堂	柴崎町2-2-16 527-3777
すがの歯科	柴崎町2-2-16-2F 540-2675
紙匠雅	柴崎町2-2-19-1F 548-1388
ビストロすぎ浦	柴崎町2-2-23-1F 525-9929
ステーキ&欧風料理 クワトロ	柴崎町2-3-3 528-2983
Casual Restaurant ラ・バンバ	柴崎町2-3-3 524-5800
Pasta Frolla 立川南口店	柴崎町2-3-3 540-8033
レンタルスペース＆賃貸カフェ 夢工房	柴崎町2-3-3-2F 843-7818
不動産 ユウ都市企画	柴崎町2-3-13 528-2566
United Leaf	柴崎町2-3-13 523-0799
甘味処石や	柴崎町2-3-15 524-0862
KIT'S SHOT BAR	柴崎町2-3-20-2F 522-8718
不動産 コマツホーム	柴崎町2-4-6 525-5811
喫茶キャリー	柴崎町2-4-7 528-2630
かみゆい処わ	柴崎町2-4-8 522-8202
芹沢ガラス店	柴崎町2-4-8 522-3065
お茶・海苔 小室園	柴崎町2-4-8 522-2894
ファッションハウス ホマレヤ	柴崎町2-4-15-1F 525-2788
ジョイフルプラザスクエア	柴崎町2-4-17-1F 528-4250

ひらひらフリルに 魅せられて

フラメンコ・ドレスショップ・ナオミ

高松町にある閑静なマンションの一室。そこがドレスショップ・ナオミ。
インターネットショップを開店して6年。
今では日本ばかりでなく、遠く海外からもお客様が訪れる。

写真：五来孝平



発表会から



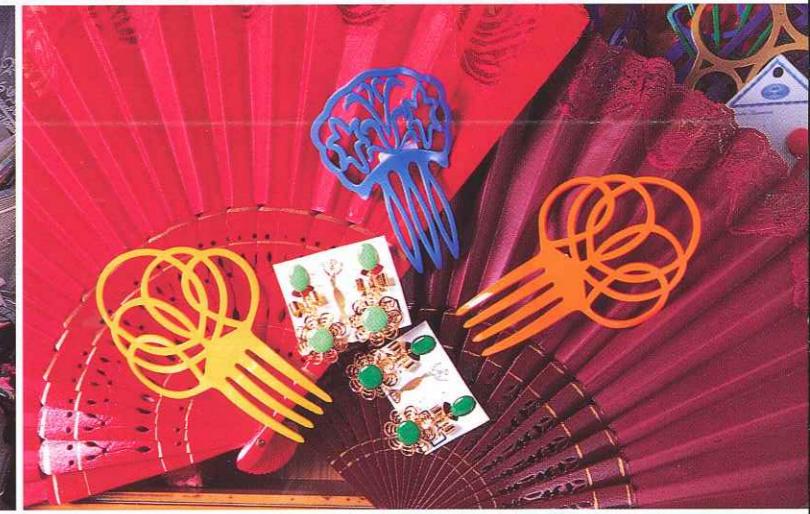
フラメンコを始めて10年。「先生になっていてもおかしくないわよねえ」と笑う岩瀬ナオミさん。気がつけば「先生」ではなくて「ドレスショップのオーナー」になっていた。幼い頃から日舞を習い、その後ソシアルダンス、フラダンスを経てフラメンコの世界へ。次女のミキさんと一緒に自作のフラメンコドレスで舞台に立った。着心地も、柄も、デザインも満足のいくドレスで踊る快感。こんな気持ちを他の人にも味わってもらえたから……との思いから、ホームページを作りショップを立ち上げた。いつのまにか、注文は一人ではさばききれなくなっていた。2003年、ホームページをリニューアル。スタッフも増え、ショップは会社組織になり〈ナオミ・コレクション有限会社〉として新しいスタートを切った。

洋裁が好きで、ふりふりのフリルが好き。ソシアルダンスの衣装やウエディングドレス制作を仕事にしてきた。娘たちにも、本人たちの好みを無視してひらひらふりふりした服を作っている。フラメンコの衣装には、ナオミさんの大好きなフリルがふんだんに使われている。ボリューム感たっぷりなのに、軽くて踊りやすい。それこそが、踊り手でもあるナオミさんの作るドレスの特徴だ。フラメンコをよく知っているからできること。フラメンコダンサー、趣味でフラメンコを習っている人はもちろん、大学のフラメンコサークル、海外からもメールが届く。

現在ショップスタッフは6人。ふたりのお嬢さんも手伝っている。長女リエさんがホームページを管理。届くメールには丁寧に応対し、お客様のニーズに応えられるよう努力する。次女のミキさんは大学で服飾を専門にしてきた。ナオミさんが作る型紙から布を裁断する。年に2回スペインはセビージャまで行き、生地やマントン、小物類を入れてくるのもミキさんの仕事。お客様ひとりひとりの体型や希望に合わせてつくるドレスは、ナオミさんにとっても一点物の作品。最後はナオミさん自身の手で仕上げて行く。笑顔でドレスをまとったお客様の写真が届く。相手の顔が見えないだけに、その時が一番うれしい。



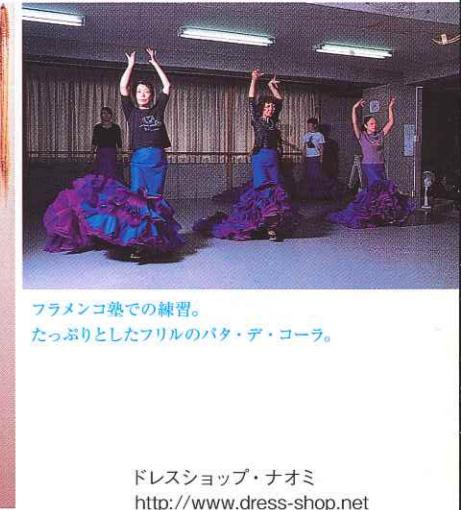
長女リエさん（右）と 次女ミキさん



ペットの衣装も作る。



ミキさんがスペインで仕入れてくる小物や生地、マントンなど。



フラメンコ塾での練習。
たっぷりとしたフリルのバタ・デ・コラ。

ドレスショップ・ナオミ
<http://www.dress-shop.net>

野村 節子さん(羽衣町)

細い旧道に面した蔦の絡まる家。ドア脇の壁には陶器がはめ込まれている。どんな方? というお宅が、この方の自宅兼花の教室。体育系短大生時代にフラワーコーディネーターを志し、卒業後単身アメリカに。花屋で働きながら勉強した。アメリカ式のフラワーから、今はドイツ式のフラワーに転じ、花や植物で暮らしをさりげなく彩る手法を学びに立川や周辺の女性たちがここに通う。ご自身の趣味でもあるアンティークに囲まれた気持のいい部屋は、自然体の生き方そのものである。

ご自宅兼教室で 写真:細江英公

立川と多摩地域が
もっと楽しいホームページ多摩ではこ
ネット<http://www.tamatebako-net.ne.jp/>多摩ではこネット編集工房
〒190-0012 立川市曙町3-4-3 武藤ビル2F
tel 042-548-9606 fax 042-548-9609
e-mail message@tamatebako-net.ne.jp

常樂我淨

真如苑提供番組くじょうらくがじょう

スカイバーフェクTV 216ch・マイ・テレビ 84ch

土曜午前9時~9時15分
午後7時15分~7時30分
再放送/火曜午前9時~9時15分
午後7時45分~8時
放送時間は予告なく変更する場合がございます。

立川に育てられて七十年

真如苑

柴崎町1-2-13 Tel. 527-0111(代)

SEIBU
西武信用金庫

立川南口支店

〒190-0023 立川市柴崎町3丁目5番15号
tel. 042-529-1311 fax. 042-529-1316

大廣社は今、「知的集約」型企業を実践しています。

株式会社
大廣社
〒190-0022 東京都立川市曙町5-17-13
tel. 042-527-1911 fax. 042-527-1949
E-mail info@daikousya.jp
<http://www.daikousya.jp/index.htm>

えくてびあん流

芸術の秋 テーマは“顔”

立川国際芸術祭2006 開催中

芸術の秋一といふとしかつめらしくなるが、立川の街のあちこちでアートが進行中。10月から開催されている「立川国際芸術祭2006」だ。

「街全体が美術館」をキーワードに、NPO法人として新たに出发した市民の手による芸術祭の今年のテーマは“face”(顔)。横浜トリエンナーレで注目された黒田晃弘が街のあちこちで対話をしながら1000人の顔を描く「心を写す似顔絵」、商店街に出現する高嶋リカ「顔出し」アート、高松町商店街をシャッターアートや空き店舗ギャラリーで彩る。

第五小学校の児童が篠原と一緒に「顔」を制作したり、第三小学校、西砂小学校で黒田によるワークショップも行われた。12月下旬まで南口、北口それぞれで小さな作品展やパフォーマンス、ライブなどが繰り広げられる。アートに触れて、街に出よう。



青木市長の似顔絵を描く黒田晃弘さん



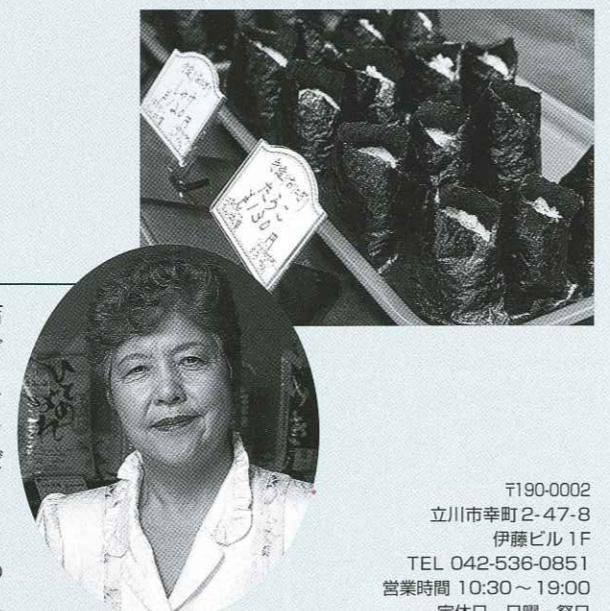
ポケシングペイントを披露した篠原有司男さん

この人この店 ④

おにぎり
大黒屋

浅見くに子さん

砂川八番の交差点が目印の米穀店「大黒屋」さん。その店内におにぎりが並んでいます。オーソドックスな梅、鮭、たらこ、こんぶ、変わったところで納豆、きんぴら、牛そぼろにハンバーグ。16年間おにぎりを握る手は、正確に一個の大きさを計ります。しっかりと握ってあるのに、中はふんわり。お米の粒が立っている。やっぱりお米屋さんだから? 「農家の指定まではできないけれど、いつも同じ味になるように産地にはこだわって、うちで精米しますからね」と浅見さん。香りのいい海苔でくるむとご飯が見えない。中身のたらこも大きいし、きんぴらはやさしい味! 「ハンバーグ以外は全部うちで作るんですよ。牛肉は決まったお店の黒毛和牛を使ってます」。で、このお値段? 「儲けなんか考えていたらできないわね~」と明るく笑うくに子さん。傍らでご主人の正雄さんもにこにこ。土曜日には砂川の味「五目ちらし」が並びます。



〒190-0002
立川市幸町2-47-8
伊藤ビル1F
TEL 042-536-0851
営業時間 10:30~19:00
定休日 日曜・祭日



写真撮影:五来孝平

たすかわ散歩道 ⑤

武藏野林の晚秋を訪ねて

立川東北部の段丘

挿絵と文 ■森 信保



今回は市の東北部(幸・若葉町)の段丘沿いの道を散策する。この地域は昭和30年台後半から、けやき台団地をはじめ多くの団地群ができて急速に都市化が進み、昔の農村風景が変貌してきた。しかし、段丘(国分寺崖線)沿いにはいまだに武藏野の自然風景が多く残り雑木林の面影が偲ばれる。

玉川上水駅①前の清願院橋(ハノ橋)を渡り玉川上水沿いの道を約300mほど下流へ。上水小平監視所近くを右折(テニスコート場)し、「鷹の道」の通りに出ると武藏野の面影を残す雑木林の保存林②が目にに入る。右手に紅葉林を見ながらしばらく崖線の段丘を東方向に歩き、再び右折して段丘の起伏を感じながら下ると、市立第四中学校③裏通りへ。大ケヤキの並ぶ川越道緑地の公園から中学校の東側道を南へ通り過ぎ、段丘上の雑木林一帯を左手に見ながら左折すると、立川市古民家園④に着く。

古民家園(市指定有形文化財)は、平成新道沿いに、江戸末期砂川九番(現幸町四丁目)にあった小林住宅を平成元年、この地に移築復元した立川唯一の現存カヤ葺き家屋。屋内に入ると土間、座敷、囲炉裏などが昔の生活を偲ばせる。また、東南に広がる段丘沿いの雑木林は古民家と調和し、この地の原風景に触れるひと時を与えてくれる。

けやき台小学校西側の一つ手前の古道を右折して国分寺市に入る。この集落も同じく江戸中期「中藤新田」「榎戸新田」として開墾された。生活用水は玉川上水の小川橋付近から「中藤新田分水」として深堀とトンネルを巧みに併用しながら取り入れた。分水は昭和30年代まで利用され大きな役割を果たしてきた。

しばらく進むと、国分寺市立第八小学校、その校庭横を左折し段丘の坂道を登り、右折すると再び武藏野の面影を残す雑木林が目に映る。晩秋の雑木林を見ながら高木通りに出て、再び坂道を下り交差点を左折。ほどなく段丘の林が続く真言宗豈山派観音寺⑦へ。

行程 ①玉川上水駅—②雑木林—③第四中学校—④立川市古民家園—⑤旧砂川九番・地蔵尊—⑥けやき台(若葉町)—⑦観音寺



かたこと

早いもので、一年の最終月号をお届けする時期になりました。気のきいたことを書きたいところですが、例によってお詫びと訂正▼11月号「えくてびあん流」で清里フォトアートミュージアムの所在地を長野県北杜市としたのは山梨県北杜市の間違いでした▼「続・立川から見える山」陣馬山への行程で「八王子駅-陣馬高原下のバスは、高尾駅からに変わりましたよ」とご指摘。9月1日に路線再編があったのでした。季節感のために取材は約1年前。直近のデータに気をつけます▼自然も人間の営みも常に変わっていく。何気なく使っている日本語も昔と今とではずいぶん違います▼対談をお願いした相澤正夫さんのいらっしゃる国立国語研究所は日本語を総合的に研究している専門研究機関▼何とか敷居が高いようですが、本当は誰でも利用できるのだと。変貌する立川の新しい誇りです▼日々移ろっていても日本語が日本語であるように、変わらない人の心がある▼VIEWでご紹介したナオミさんのフラメンコドレス、表紙の野村節子さんの花。ご自分の好きなことに情熱を傾ける女性は輝いています▼間もなく新しい年。えくてびあんも変わりつつ、変わらぬものを大切にしたいと願います。良い年をお迎えください。(芳)

スタッフ

編集 大久保清志/清水恵美子/中薫子
デザイン 池田隆男(WATER DESIGN ASSOCIATES)
AMNET design factory
写真 五来孝平/中村伸

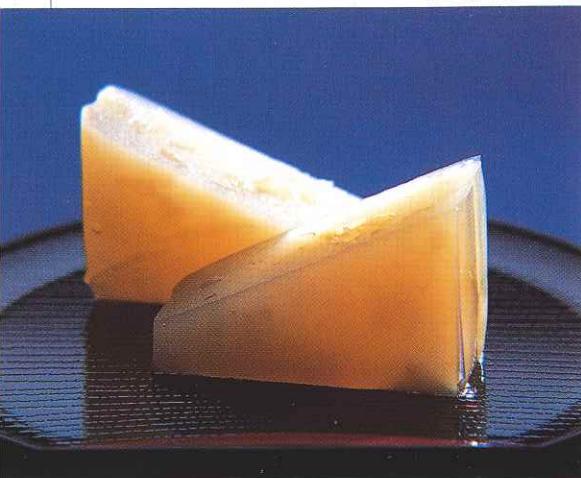
えくてびあん(C) 12月号

第25巻 通巻265号
平成18年12月1日発行
発行 えくてびあん編集工房
〒190-0002
東京都立川市曙町2-17-5 杉田ビル3F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
編集人 芳賀敏博
发行人 加賀悦也
印刷 (株)大廣社
無断転載を禁じます。

【うどようかん】

光にかざすと透けて見えるうど。立川のうどは白くてまっすぐ。スタイルがいい。大江戸美人というそうな。アクが少なく上品な舌触りは、ようかんに変身しても変わらない。スッキリとした甘さで、色つぽいお菓子。

(やな瀬／錦町)



立川和菓子ものがたり

目に美しく食して美味 ⑪

【豆大福】

お餅の皮を薄くかぶつて豆が顔を出して
いる。最近は大豆を入れるところもある
けれど、豆大福はやっぱり赤エンドウ。
塩加減が餡の甘さをひきたてる。しつか
り搗いたお餅はやわらかすぎず、のびす
ぎず、焼いてもおいしい。

(立川伊勢屋／高松町)

